

南島原市 子育てひろば

☎ 050(3381)5050

市は、子育て親子を応援します。
お悩み、ご相談がある場合は、お気軽に連絡ください。
また、市内16ヵ所にある子育て支援センターでも、
子育てに関する相談、情報提供を行っています。

町名	支援センター名	開設日時	イベント・講習会情報
深江町	子育て支援センターラポール (山陰保育園) ☎72-2362	月～土曜日 9:00～14:00	・2月9日(火) はみがき教室 ・2月16日(火) 和ろうそく教室
深江町	支援センターみずすまし (深江保育園) ☎72-3323	月～土曜日 8:30～15:30	・2月19日(金) おたのしみお話し会 ・2月25日(木) おひなさまをつくる
布津町	子育て支援センターひよこ (寺田保育園) ☎72-3594	月～土曜日 9:00～14:00	・2月9日(火) チョコフォンデュしよう ・2月12日(金) 親子ヨガ教室
有家町	有家子育て支援センター (南島原しんがりこども園) ☎76-8787	月～金曜日 9:00～14:00	・2月12日(金) バレンタインチョコ作り ・2月18日(木) ひな人形制作
西有家町	子育て支援センターほっと (須川保育園) ☎82-0026	月～金曜日 9:00～14:00	・2月16日(火) 一緒に作って食べましょう ・2月26日(金) おひなさま作り
南有馬町	蓮の実クラブ (ひかり保育園) ☎85-3529	月～土曜日 9:00～17:00	・2月9日(火) クラフトテープでひな人形作り ・2月16日(火) クレープ作り
口之津町	たまみねすくすくサロン (玉峰保育園) ☎86-4816	月～金曜日 9:00～14:00	・2月19日(金) おたのしみ会 ・2月23日(火) ベビーリトミック
加津佐町	子育て支援センターあたご (愛宕保育園) ☎87-4051	月～金曜日 9:00～14:00	・2月18日(木) 親子クッキング ・2月25日(木) お楽しみ製作

*市ホームページに各支援センターの行事予定などを掲載しています。



世界ジオパークユネスコ正式事業化記念

九州オルレ 「南島原コース」スプリングフェア

～南蛮貿易で栄えた港町を歩く～



日時：3月13日(日) 受付：午前9時～

場所：口之津緑地公園(スタート 午前10時)～

口之津歴史民俗資料館(フィニッシュ 午後2時)

- 距離：約 10.5 km (所要時間約 3～4 時間)
- 現地アクセス：車でお越しの方は、南島原市役所口之津支所前、旧口之津船員福祉センター、口之津公民館をご利用ください。フィニッシュ地点からスタート地点までお送りします。
- 参加費：500円 (お1人様)
- 参加記念品：オリジナル缶バッジ、温泉入浴券
- 主なイベント：温かい「そうめん」、「そうめんいなり」、南島原スイーツ「とら巻き」などのおもてなし
- 定員：先着100人
- 申込期限：3月3日(木) 午後5時まで



申し込み・お問い合わせ ☎050(3381)5032 FAX0957(82)3086
Eメール: kankou@city.minamishimabara.lg.jp



教えて! 国民年金

～国民年金基金のご案内～

国民年金にゆとりをプラス。自分で入る公的な個人年金です。

国民年金基金は、自営業者など国民年金第1号被保険者の人が任意に加入する制度で、将来、国民年金に上乗せして受け取ることができる公的な年金です。

自身の現在の状況や、将来の生活設計に合わせて年金のタイプを選ぶことができ、加入したときに将来の年金額が分かります。

掛金は全額所得控除(社会保険料控除)の対象となり、所得税・住民税が軽減されます。

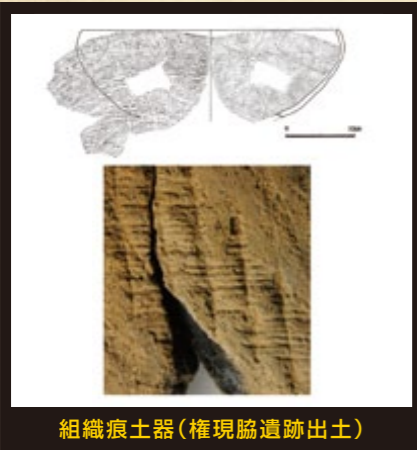
また、生活環境の変化に応じて途中で掛金額の増額や減額もできます。(口数単位での変更)

詳しくは、県内の国民年金基金までお尋ねください。

☎ 長崎県国民年金基金 ☎0120(65)4192 またはホームページ

こい何か知っちゃうよ?

南島原の考古学



組織痕土器(権現脇遺跡出土)

「組織痕土器」～権現脇遺跡(深江町)～

組織痕土器とは、おもて面に編み物のあとが残っている土器のことです。市内では縄文時代の終わりから弥生時代の初めころ(3千年くらい前)の遺跡でよく出土しています。左の組織痕土器は、深江町の権現脇遺跡から出土したもので、ちょうど洗面器のような浅めの形に復元できる容器です。おもて面にだけ「アングン」と呼ばれる編み物のあとを見ることができます。よこ糸に対してたて糸の間隔が広く、畳の目のような文様にも見えますね。なぜこうした編み物のあとが土器のおもて面にだけ残っているかという、すでにある土器やカゴの内側に粘土を貼りつけて、型取りをすることによって組織痕土器が作られたからです。直接容器の内側に粘土を貼りつけたのでは、粘土がくっついて取り外しが困難です。はがれやすくするために、1枚の編み物を先に中に敷いておき、そのうえで内側に粘土の貼りつけが行われました。型取り技法によって作られた組織痕土器。器面に残された小さな痕跡をくわしく観察することによって、当時の土器の作り方までわかるのです。

小企画

☎ 2月1日(月)～3月31日(木) ※休館日：毎週火曜日
午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
☎ 深江埋蔵文化財・噴火災害資料館
☎ 一般…200円、高校生…150円、中学生以下…無料 *団体割引あり
※企画展は入館料のみでご覧いただけます。
☎ 文化財課 ☎050(3381)5083